

○国語

私は7月の進研模試では偏差値が55.5ほどのやうな点でした。しかし8月の進研模試では70.1まで上げることができました。成績を上げるところができたのは、夏期講習、冬期講習での国語の講座に参加できたからだと思います。夏期講習では論説文の読み取り、冬期講習では図表の読み取りについて、以前は雰囲気ではなくて読んでいた現代文を論理的に読みようかになりました。テスコ・スマーカーに着目したり、言葉の意味を根本的に理解したりして論理的に読みようかになら、たとえで、国語への抵抗感がなくなり、ただ問題を解くことに重点をおかず、本文中での作者の主張は結局何かを意識して読むようになります。国語が好きになれました。今後も講習で得た見方を生かしていくつもりです。

○数学

数学は安定して偏差値70を取るところまで来ていますが、通常授業、講習のどちらも基礎から丁寧に教えて頂いたからだと思います。高校数学は中学数学よりも抽象度があり、基礎を完全に理解しきるのも難しいですが、今まで苦労せずに学習を進めることができたのは、基礎を徹底的に定義をから教えて頂いたからで難解な問題でもすぐには躊躇のではなく、考え方癖が身につかれただと思います。

○英語

英語の成績が上がったのは、文法、リスニング、長文を徹底的にトレーニングできたからだと思います。特に夏期講習でのリスニングと冬期講習の長文は自分ではあんまり真剣に、正確に英語のトレーニングはできなかったと思うので、とても良い経験になりました。冬期講習では長文を読む際、なぜリスニング力や文法力が必要なのか、考え方を講習後の英語の学習により一層身が入るようになりました。また、国語の論説文のようへ論理的に長文を読みこむ力もまた、今後も生かしていく予定です。